

平成30年度 単位施策評価表

所属 25200000
産業振興部 農業振興課

施策	6102 特色ある農林業の展開						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地		有	受益者負担	適正
	上位貢献度	有効	類似事業の有無		無	成果向上の余地	有
対象	農林業者						
施策が目指す姿	持続可能な力強い農林業の実現に向け、競争力のある農畜産物のブランド化、作付面積の拡大、グリーンツーリズムの推進、安全安心な農畜産物の販売・PR、市内の消費を拡大する農産物直売施設等の機能充実、農業の6次産業化、水資源の涵養につながる森林保全や間伐等農林整備の推進、里山林の整備・利活用の推進等を図る。						
成果指標	①農地バンク・農業機械施設バンクの利用者延べ数…5年間で180人（現状値0人） ②市民農園の開設数…5年間で8箇所（現状値5箇所） ③市農畜産物“極めブランド認定数”…5年間で6品目（現状値0品目） ④農産物直売所への市内出荷登録者数…5年間で1,300人（現状値1,190人）						
目標達成状況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [人]	予定	110.00	130.00	150.00	170.00	180.00
		実績	85.00				
	成果指標2 [箇所]	予定	5.00	5.00	6.00	7.00	8.00
		実績	5.00				
		単位コスト	46,531.40				
	成果指標3 [件]	予定	0.00	0.00	3.00	5.00	6.00
		実績	0.00				
		単位コスト					
	成果指標4 [人]	予定	1,190.00	1,200.00	1,230.00	1,260.00	1,300.00
		実績	1,113.00				
		単位コスト	209.04				
トータルコスト (千円)	予定	455,080	434,180	237,083	0	0	
	実績	232,657	434,180	237,083	0	0	
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標である50歳以下の認定農業者率の向上や、新規就農者の確保には魅力ある農業の展開が必要であり、そのベースとなる本単位施策による貢献度は高い。					
	達成状況	農地バンク・農業機械施設バンクの利用者数と農産物直売所への出荷登録者数が目標に届かなかった。					
	課題	認定農業者や新規就農者といった担い手の確保や担い手の生産力の向上を図っていく。					
	取組方針	既存の小江戸ブランドから特化した「極ブランド」を創生し、農作物の付加価値化を図っていく。					
外部評価	課題に対しての具体策を明確にしていきたい。 極めブランドについては、今後認定される状況であると思われるが、認定基準を高く設定するなど高級ブランドとし、極めブランドのみを扱う直売所を設けるなど、生産者にとって魅力あるブランドになることを願いたい。 本市には多くの外国人がいることから、各国の農産物を生産するなど消費拡大に向けた新たな取組を検討願いたい。						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	323301	首都圏農業確立対策事業費補助金				54,124	100
	323504	農村女性活動活性化事業費（都賀）				750	100
	325302	産業祭開催事業費（大平）				4,000	100
	325303	産業祭開催事業費（藤岡）				6,175	100
	325401	地域農産物活用事業費補助金				2,150	100
	336101	都市農村交流事業費				4,350	100
	336406	市民農園運営助成金（岩舟）				750	100
	337401	松くい虫防除委託費（栃木）				1,643	100
	337605	木とのふれあい体験事業委託費（西方）				850	100
337606	木とのふれあい体験事業委託費（岩舟）				850	100	

平成30年度

単位施策評価表

所属 25200000

産業振興部 農業振興課

施策	6102 特色ある農林業の展開			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
	337701	出流ふれあいの森施設管理費	6,609	100
	337901	間伐支援交付金（栃木）	1,365	100
	338102	明るく安全な里山林整備事業交付金（大平）	950	100
	338104	明るく安全な里山林整備事業交付金（都賀）	3,030	100
	338106	明るく安全な里山林整備事業交付金（岩舟）	850	100
	338206	森を育む人づくり事業交付金（岩舟）	950	100
	338904	つがの里周辺森林管理事業費	806	100
	350503	環境保全型農業直接支援対策交付金（藤岡）	1,733	100
	759001	森林・山村多面的機能発揮対策交付金	5,378	100
	762901	直売所出荷農家流通支援事業費補助金	6,575	100
	337801	出流ふれあいの森管理運営委託費	8,514	93
	323201	とちぎアグリフェスタ負担金	3,250	91
	353701	農産物PR事業費	2,518	90
	337601	木とのふれあい体験事業費（栃木）	2,412	88
	323501	農村女性活動活性化事業費補助金	1,590	84
	338201	森を育む人づくり事業交付金（栃木）	725	67
単	747701	「何とかしたい農」からはじまる事業費補助金	3,942	20
位	324103	藤岡農産加工センター管理運営費	5,147	1
施	325702	大平西地区農産加工所管理運営費	3,021	1
策	325802	大平農村婦人の家管理運営費	2,739	1
達	333304	都賀土地改良区運営補助金	1,500	1
成	335304	市単独土地改良事業補助金（都賀）	1,500	1
の	336203	わたらせふれあい農園管理運営費	6,409	1
た	336506	農村公園管理費（岩舟）	1,088	1
め	337101	林業総務事務費（栃木）	4,492	1
の	337102	林業総務事務費（大平）	2,930	1
事	337104	林業総務事務費（都賀）	750	1
務	337201	治山林道管理費（栃木）	4,964	1
事	337202	治山林道管理費（大平）	14,452	1
業	337205	治山林道管理費（西方）	1,157	1
	337206	治山林道管理費（岩舟）	2,370	1
	338504	臼久保地区緑地保全用地管理費	841	1
	338704	生出宿里の駅施設管理費	1,496	1
	353205	西方農産物加工所管理運営費	3,504	1
	353305	真名子農産物加工所管理運営費	812	1
	353405	西方農村婦人の家管理運営費	1,590	1
	354006	岩舟町ふるさとセンター管理運営費	5,322	1
	354106	むらづくり施設管理運営委託事業費	24,325	1
	718103	道の駅みかも管理運営費	9,409	1
	311103	道の駅みかも管理運営費		0
	311903	道の駅みかも施設整備事業費		0
	324404	J A しもつけ都賀園芸部会連絡協議会補助金		0
	337402	松くい虫防除委託費（大平）	2,625	0
	337406	松くい虫防除委託事業費（岩舟）		0
	338101	明るく安全な里山林整備事業交付金（栃木）	375	0
	338103	明るく安全な里山林整備事業費（藤岡）		0
	350506	環境保全型農業直接支援対策交付金（岩舟）	3,000	0
	786102	あじさい林道回廊委託事業費		0

単位施策評価表 補表

施策	6102 特色ある農林業の展開		
区分	妥当性	妥当	栃木市らしさを農産品で推進することは、農産品のブランドのPRが不可欠であり、事業実施することは重要である
	コスト削減の余地	有	補助金に頼らない、農業支援を検討
	受益者負担	適正	販売農家に対する補助で、定額支援のため農家負担を求めている
	上位貢献度	有効	担い手確保をすることが、農業を衰退させない課題であり、「栃木市農業ビジョン」を推進するため上位施策は有効である
	類似事業の有無	無	類似事業はない
	成果向上の余地	有	地域農業者の担い手に対する支援を充実させる
内部評価	貢献度	本市は県内最大の二毛作地帯であるとともに、いちご・トマト、ぶどうに代表される施設園芸、多彩な品目を生産する露地野菜産地となっている。立地を生かした様々な施策は農業者の所得向上に寄与している。	
	達成状況	農地バンク・農業機械施設バンクの利用者数で達成度約76%、農産物直売所への出荷登録数で達成度約94%と目標を達成できなかったが、市民農園の開設数では現状維持することができた。農畜産物の極めブランド認定については、昨年度と今年度で、栃木市のブランド「小江戸ブランド」の認定基準の整理を行ったうえで、令和2年度以降に認定数を確保していく。	
	課題	市内の農地や余っている機械や施設などの積極活用を推進していく必要がある。 また、市の農産物をさらに周知し、直売所が有効活用されることにより地産地消にもつながっていくため、消費者が求めるものを常に考えていく必要がある。 さらに、企業との各種連携を行うことで、上位施策の展開につながるような取組みを行う必要がある。	
	取組方針	農業者の所得向上と消費者の満足度の二つが繋がる政策に取り組む。 また、農工連携を積極的に取り入れる。	